


2018年3月期 第3四半期決算の概況



2018年1月24日(水)
モーニングスター株式会社
代表取締役社長 朝倉 智也

Part 1

連結決算の概況

連結業績

営業利益、経常利益ともに6期連続の最高益を更新

(単位:千円)

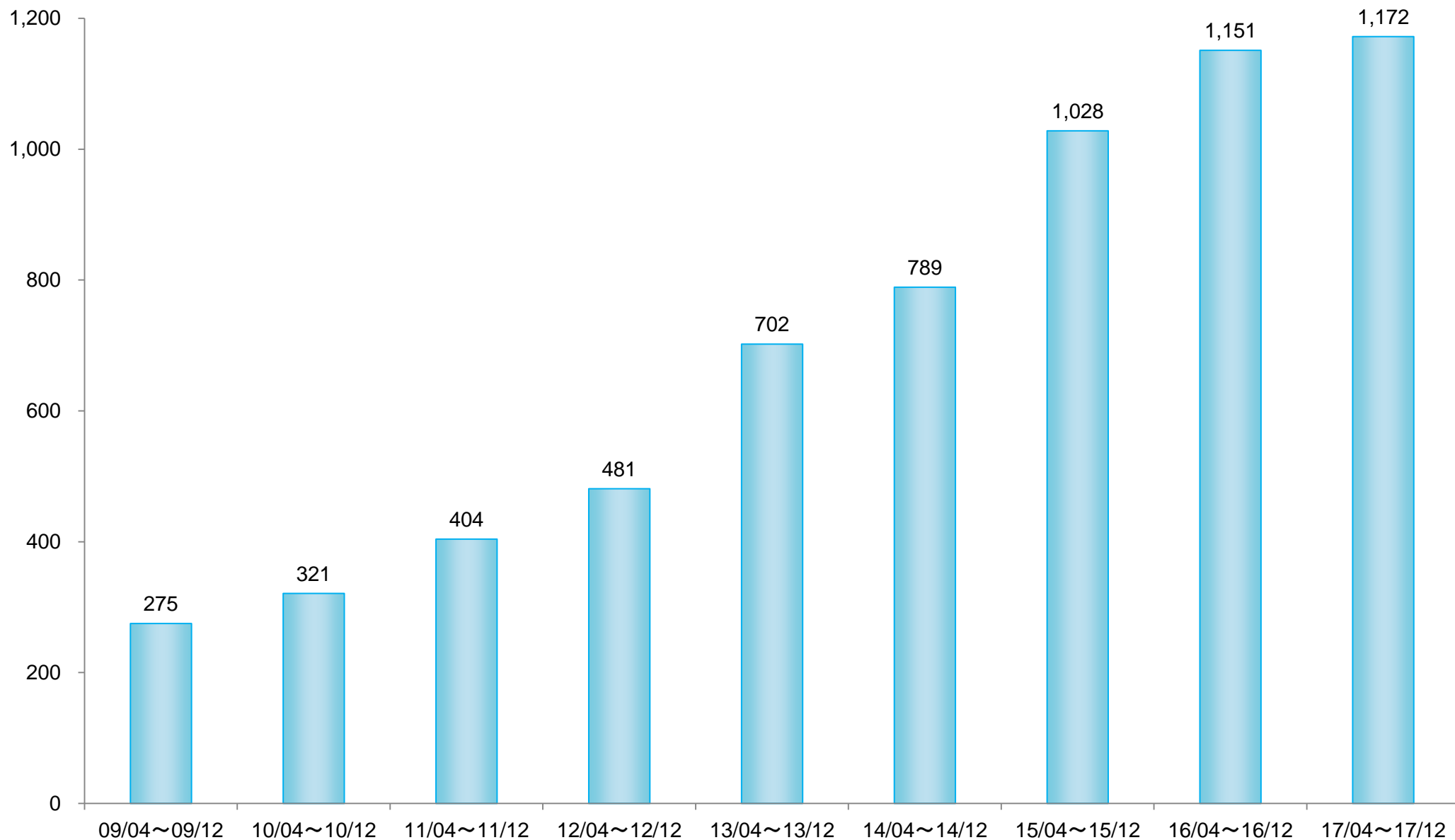
	2017年3月期 第3四半期 (2016年4月～12月)	2018年3月期 第3四半期 (2017年4月～12月)	増減率 (%)
売上高	3,500,346	4,337,482	23.9
営業利益	1,151,572	1,172,839	1.8
経常利益	1,189,434	1,270,598	6.8
当期利益	802,865	862,391	7.4

※当期利益は、親会社株主に帰属する四半期純利益を意味する。

第3四半期の連結営業利益の推移

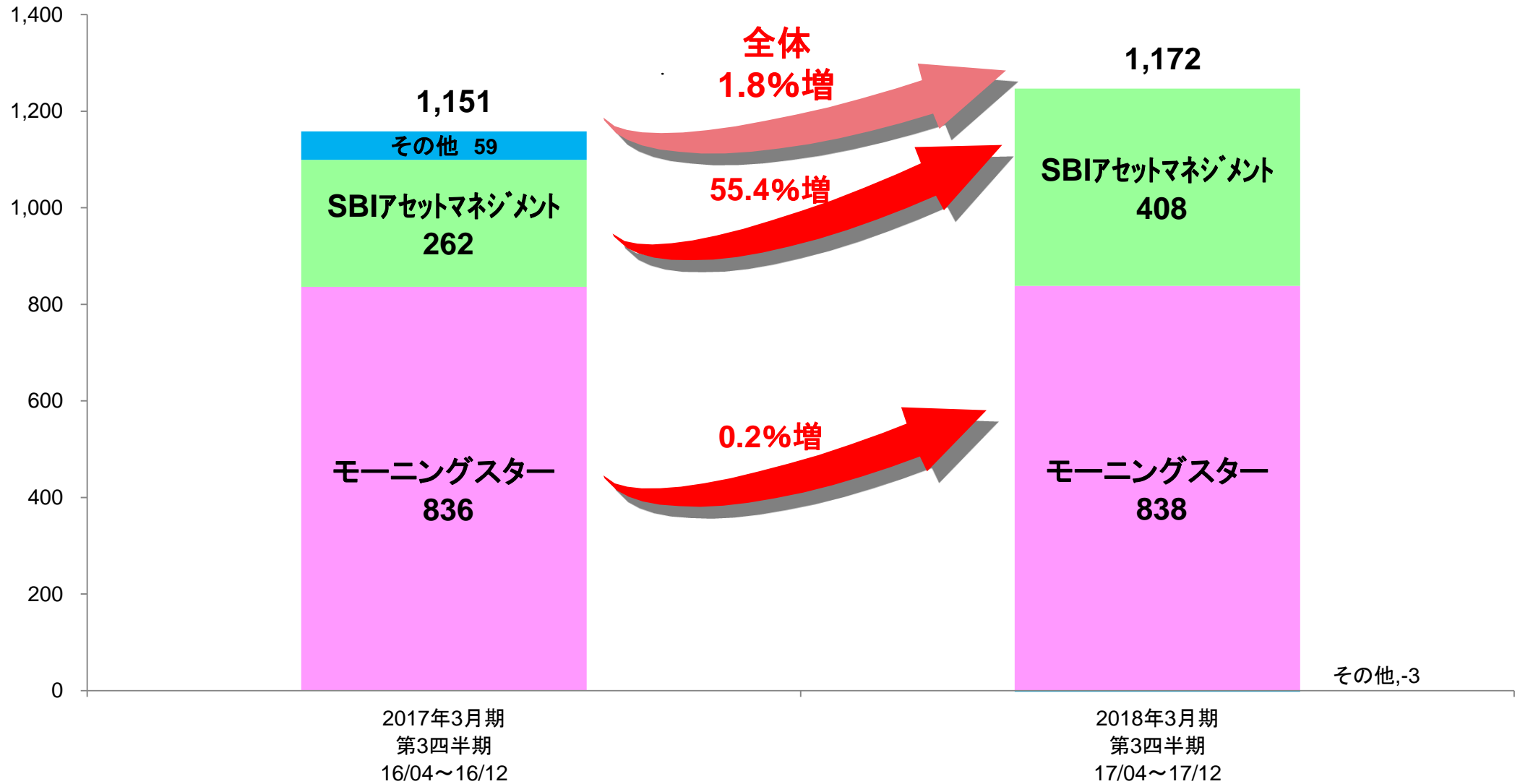
8期連続の増益、6期連続の最高益を達成

(単位:百万円)



連結各社の営業利益の増減

(単位:百万円)



- ※ SBIアセットマネジメントは子会社を連結した営業利益の数値。
- ※ その他は、マネールック事業を前期末に譲渡したことにより減少。
- ※ 連結消去の金額は、上記グラフでは記載を省略。

モーニングスター単体の業績

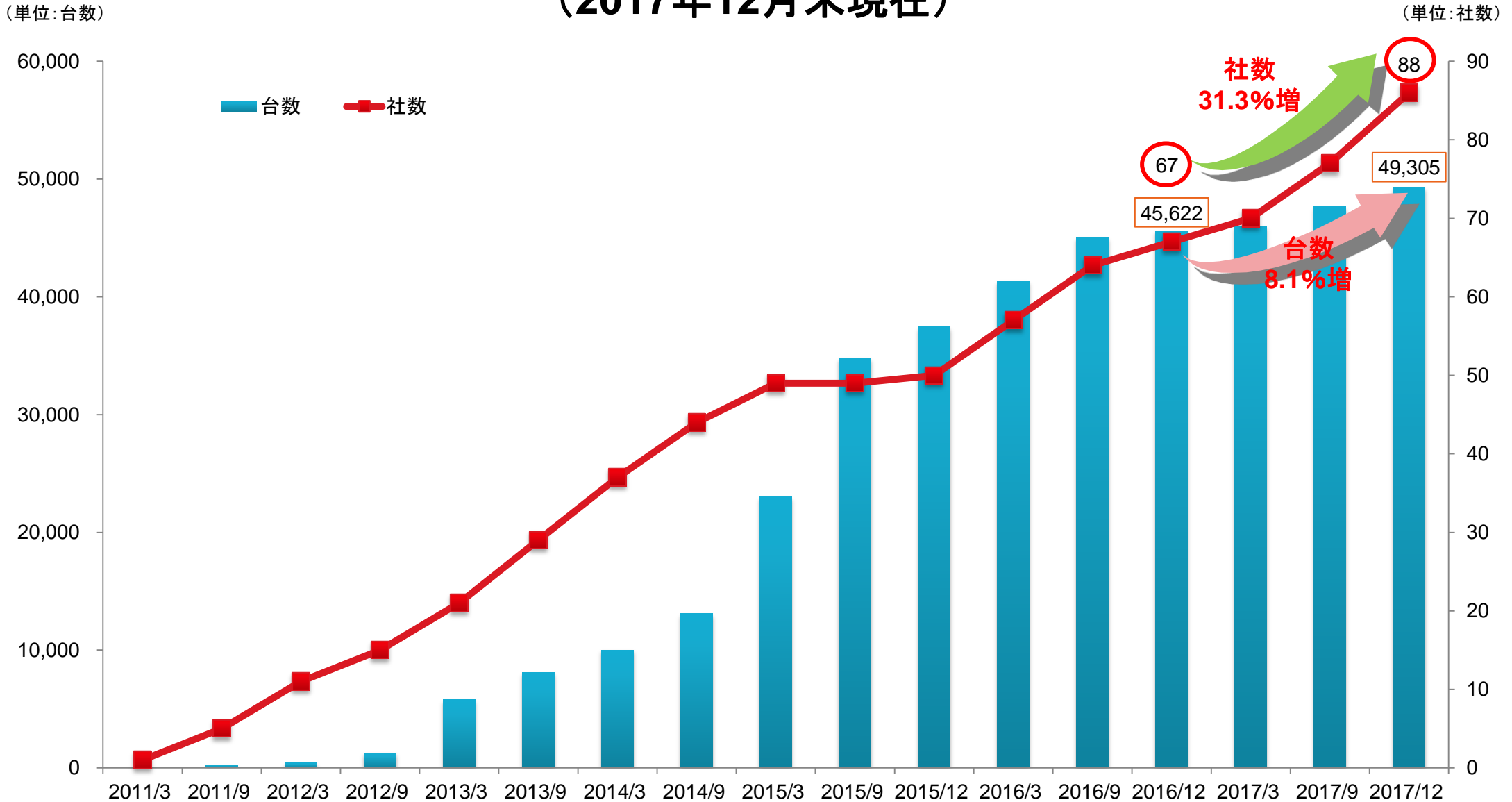
営業利益は8期連続の増益、6期連続の最高益を達成

(単位:千円)

	2017年3月期 第3四半期 (2016年4月～12月)	2018年3月期 第3四半期 (2017年4月～12月)	増減率 (%)
売上高	2,198,590	2,131,156	△ 3.1
営業利益	836,468	838,108	0.2
経常利益	876,607	882,055	0.6
当期利益	591,020	598,189	1.2

タブレットアプリの提供社数及び提供台数の推移

提供社数: 88社 提供台数合計: 49,305台
(2017年12月末現在)

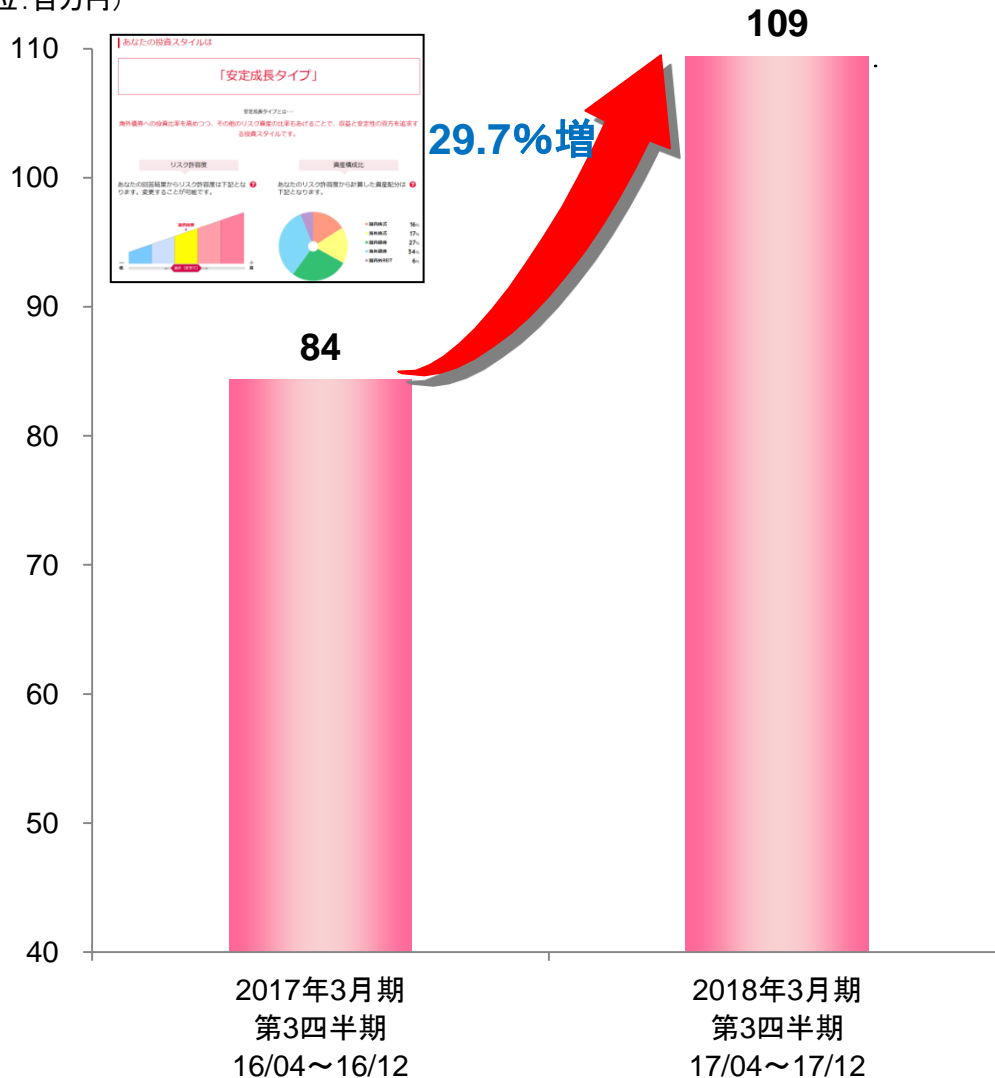


フィンテック関連ツールの売上高、開発社数ともに二桁の増加

金融機関各社のニーズに対応したロボ・アドバイザーツールの提供

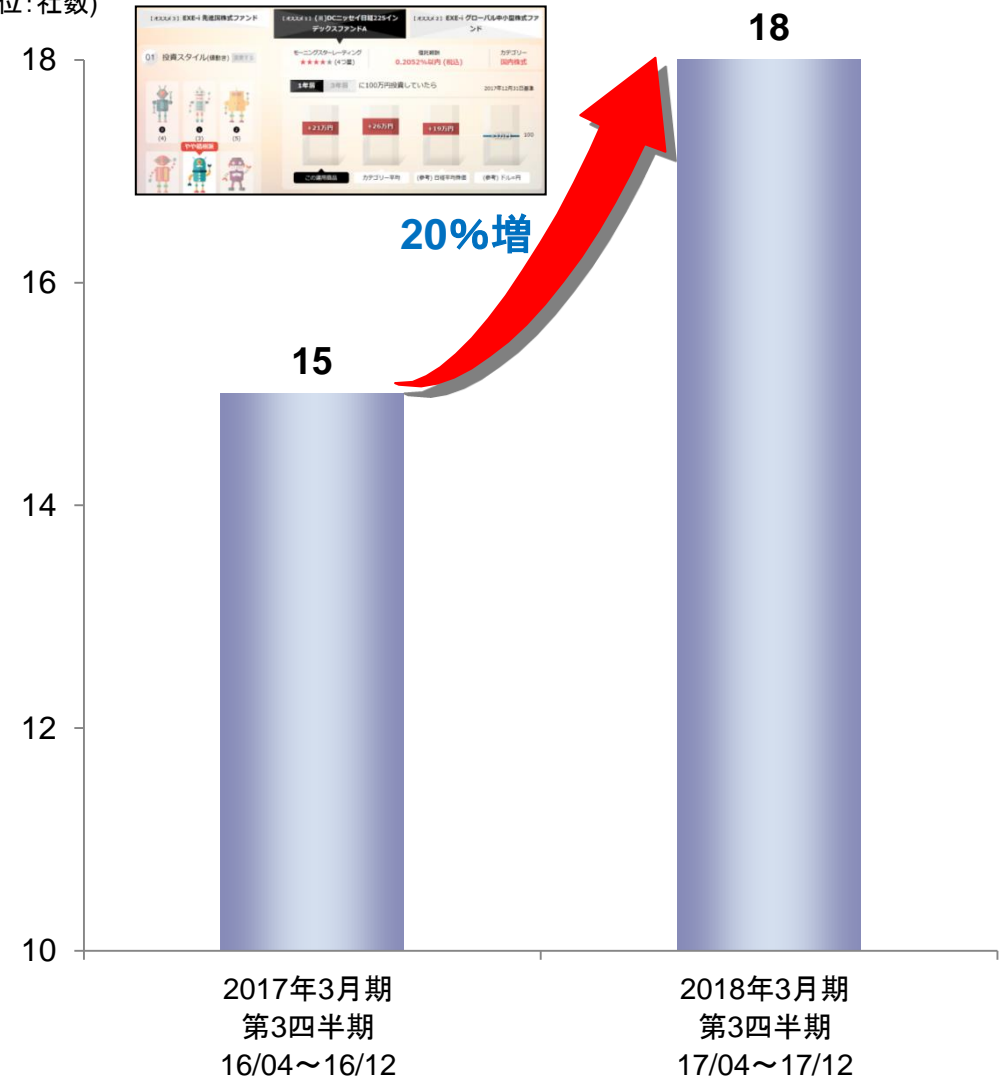
＜フィンテック関連ツールの売上高＞

(単位:百万円)



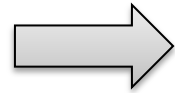
＜フィンテック関連ツールの開発社数＞

(単位:社数)



ロボ・アドバイザーツールの段階的ソリューションの提供

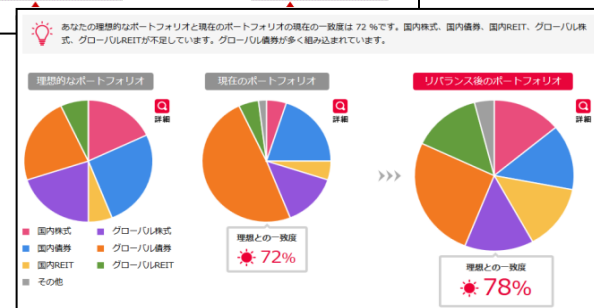
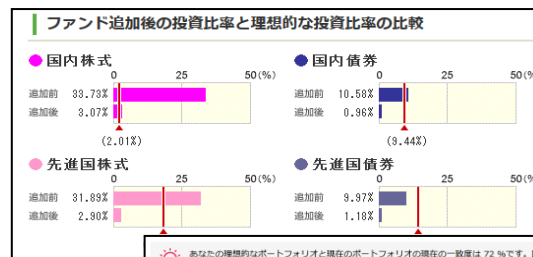
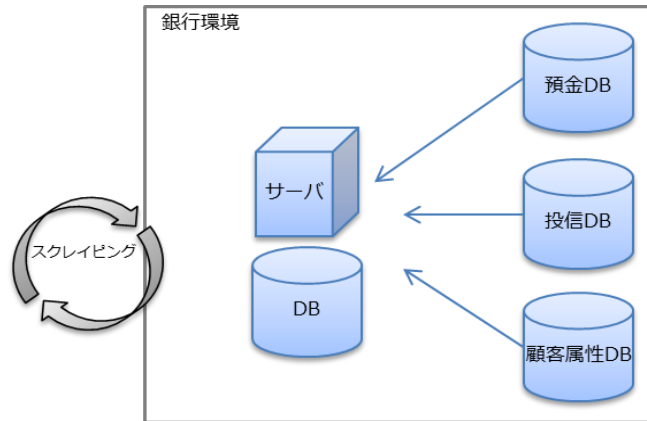
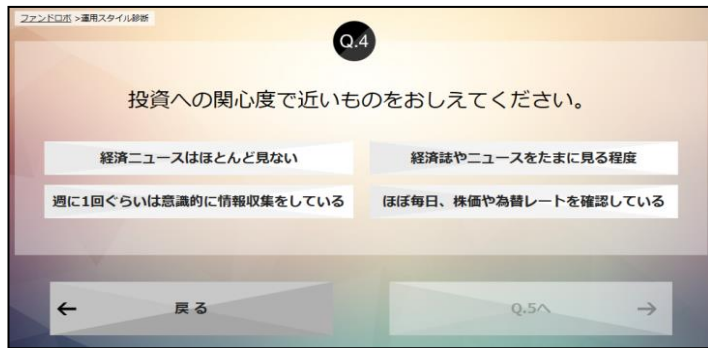
【Step1】
かんたんな
リスク許容度診断



【Step2】
顧客情報連携
リバランス機能



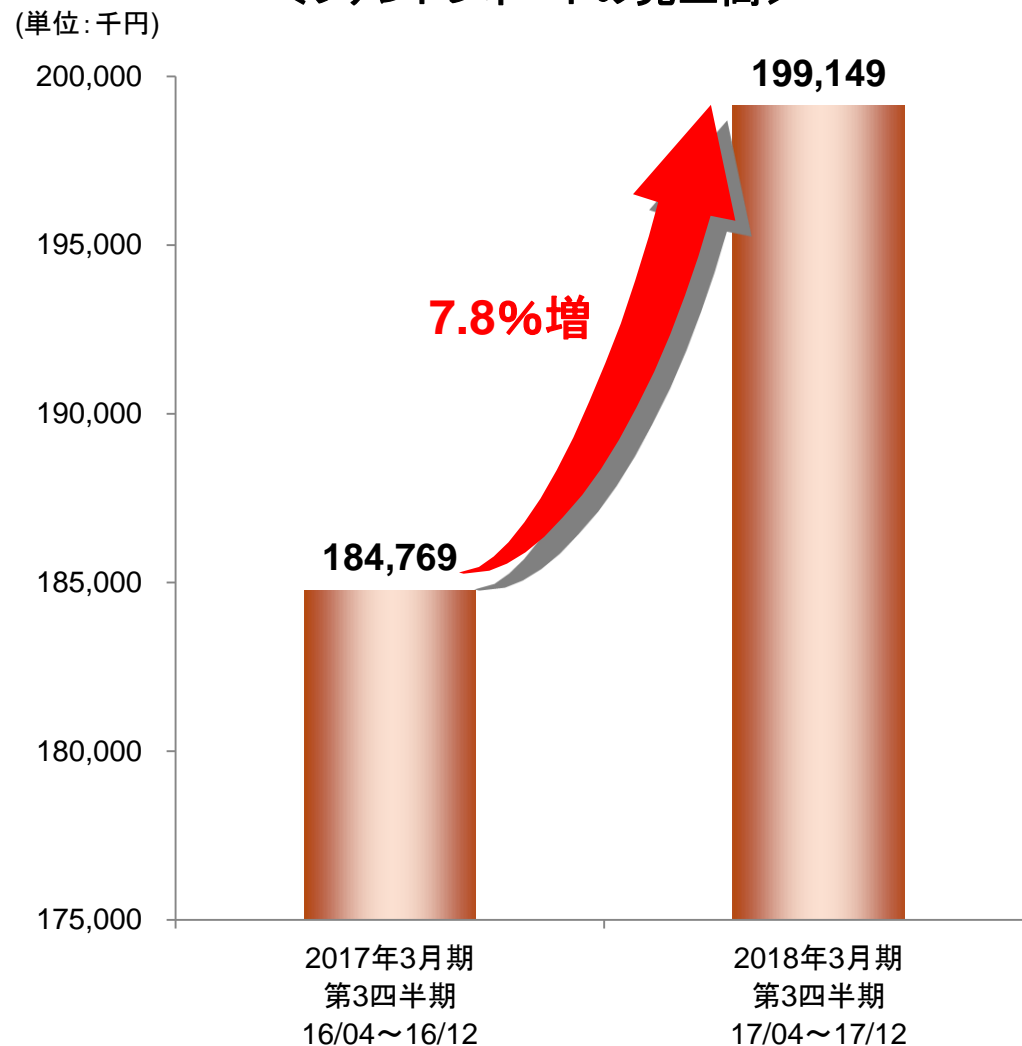
【Step3】
売買執行機能



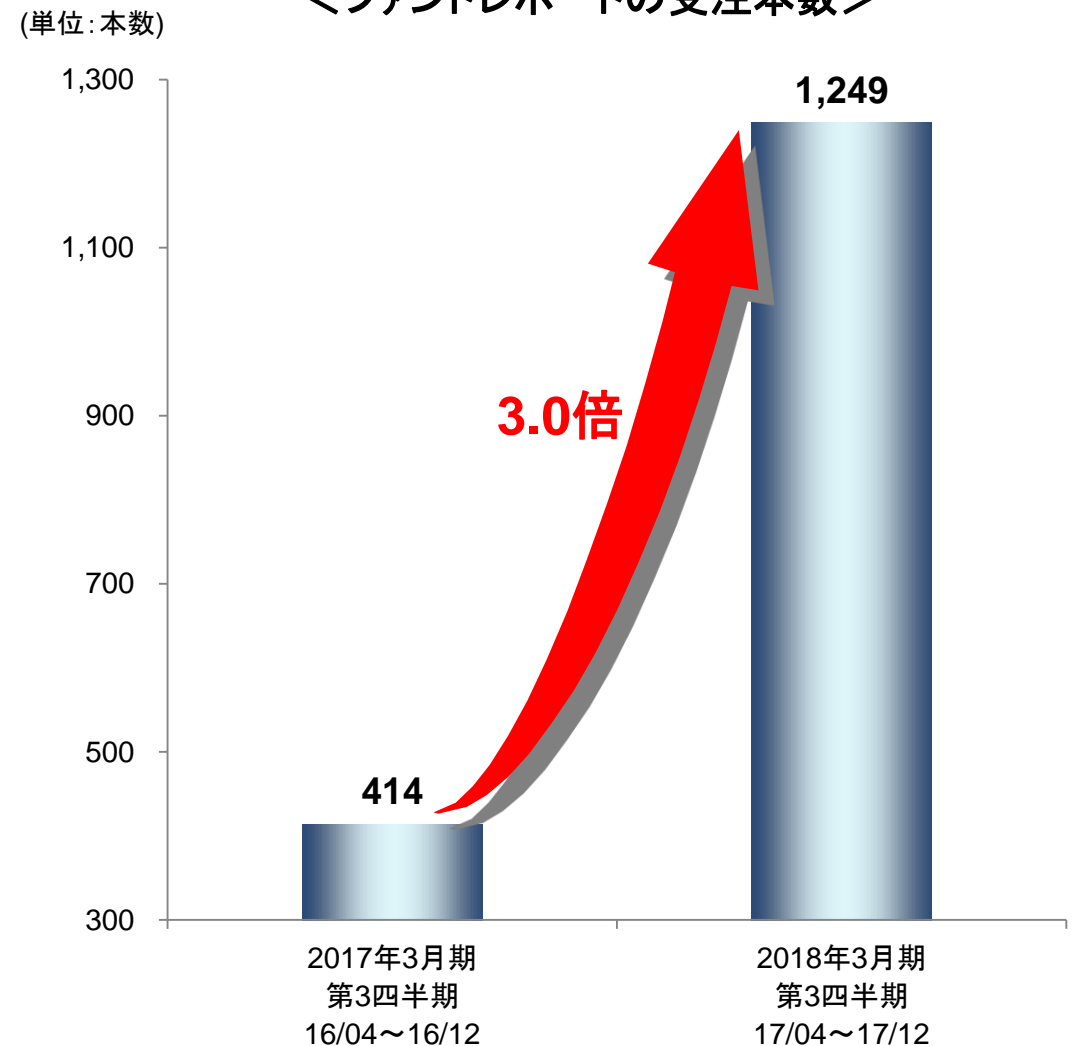
販売金融機関のニーズの高いファンド分析 & モニタリングサービス

顧客本位の業務運営（フィデューシャリーデューティ）に向けて
 ファンドのラインナップの見直しを提案

＜ファンドレポートの売上高＞



＜ファンドレポートの受注本数＞



モーニングスターのファンドモニタリングサービスの特徴

現状の分析



継続的な監視



新規ファンドの導入

取扱いファンドのラインナップ分析

継続的なモニタリングサービス

デューデリジェンス

ラインナップ分析レポート

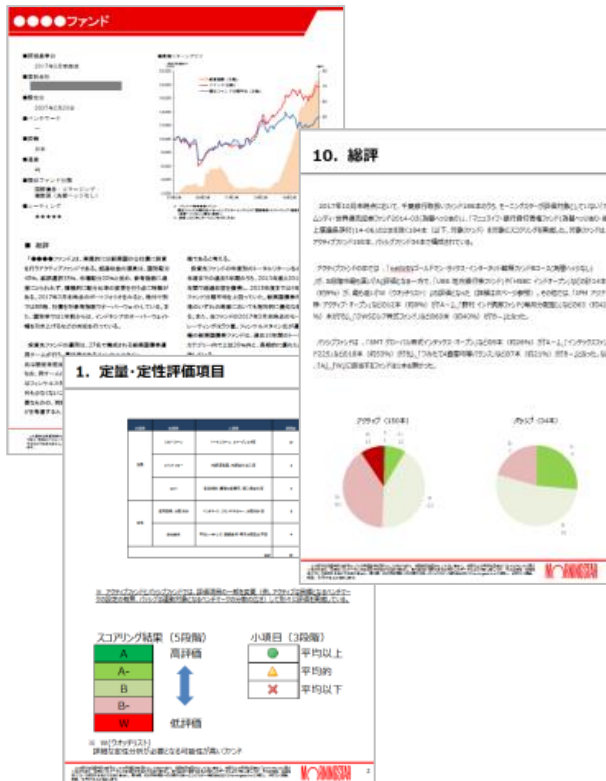
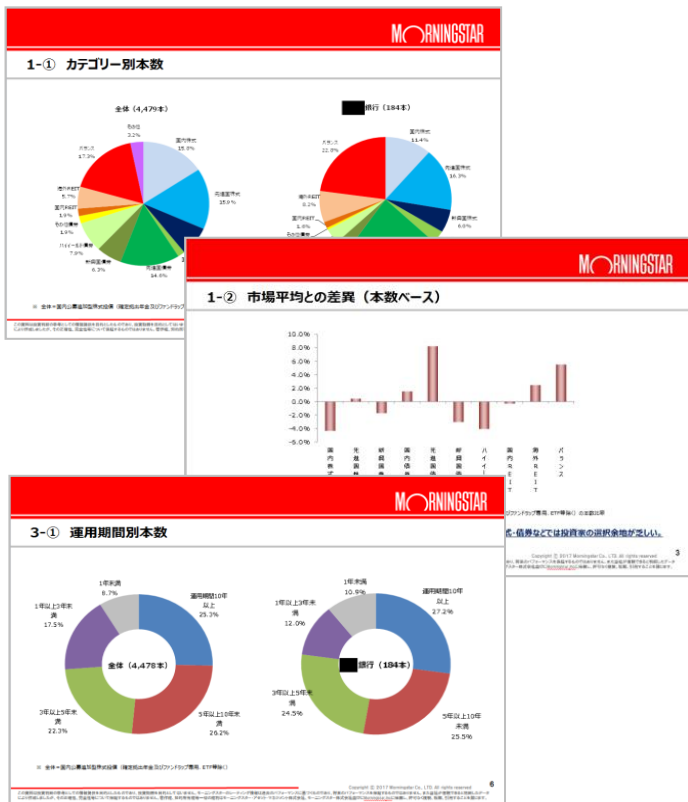
ファンドモニタリングレポート

デューデリジェンスレポート

現状のファンド分析・市場との差異

1本1本の詳細な分析

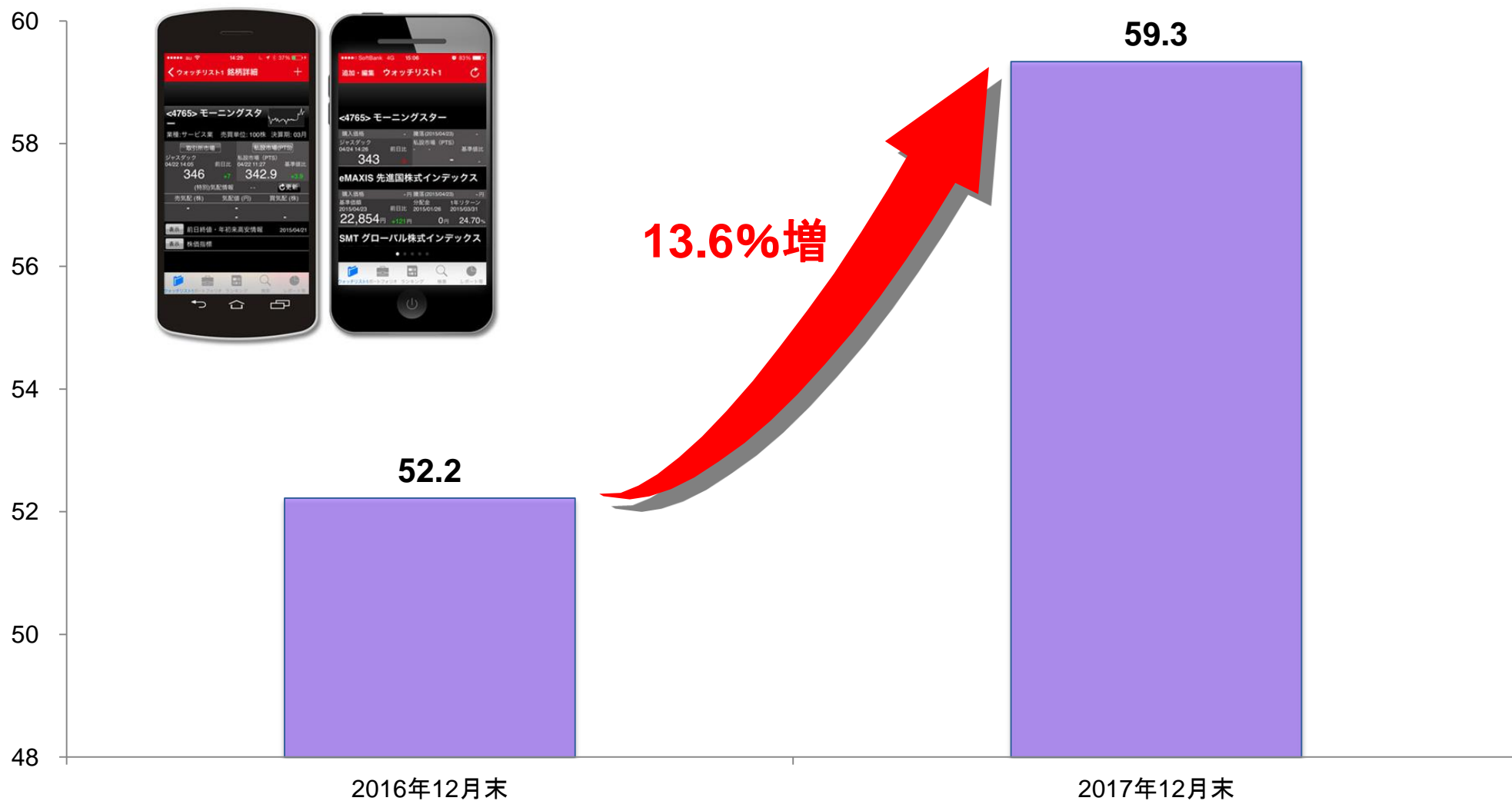
新規取扱ファンドの導入前の評価



スマートフォンアプリのダウンロード数は二桁増の伸び

累計ダウンロード数は約60万を突破

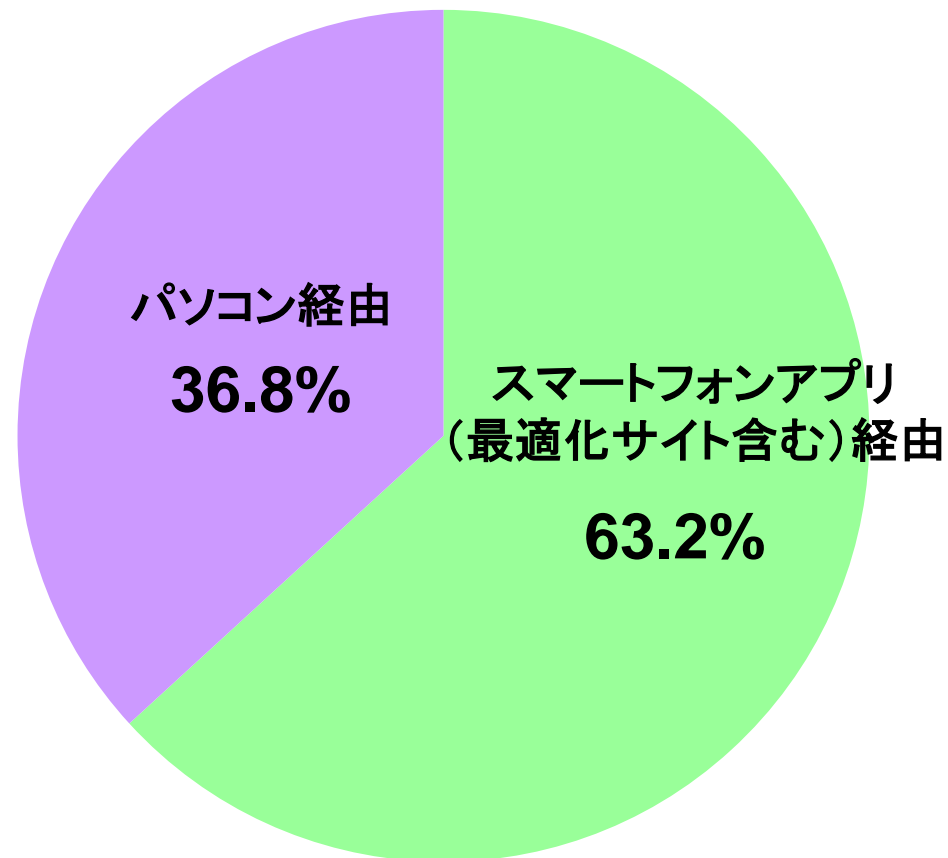
(単位:万DL)



モバイルによる情報の閲覧比率は60%を超える

スマートフォンアプリ(最適化サイト含む)での投資情報の閲覧が増加

〈スマートフォン経由でのアクセス数の割合〉
(2017年12月末現在)

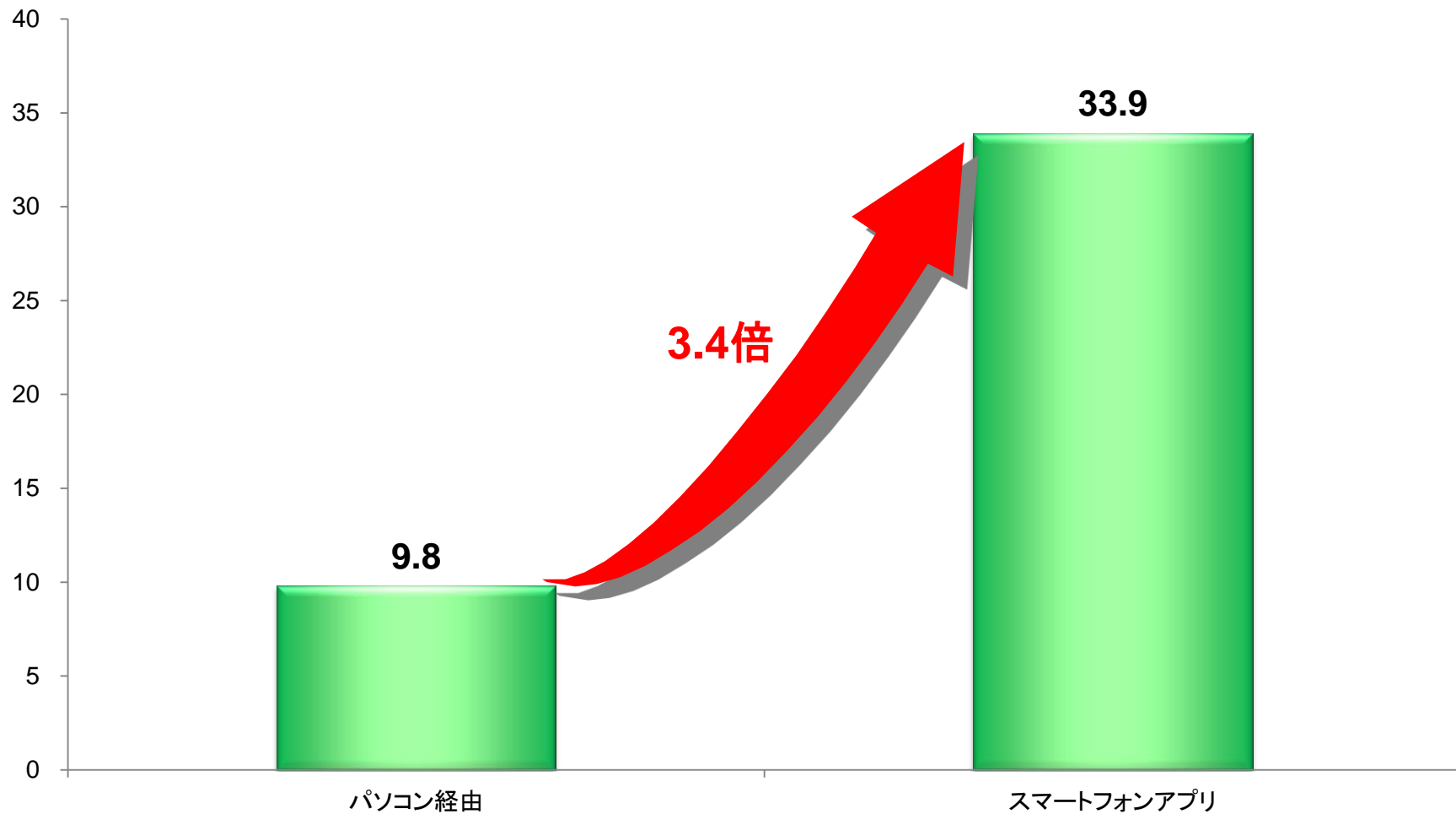


スマートフォンユーザーの高い利用頻度

パソコンユーザーに比べ3.4倍の利用頻度

パソコンユーザーとスマートフォンユーザーの一人あたり週間ページビューの比較
(2017年10-12月平均)

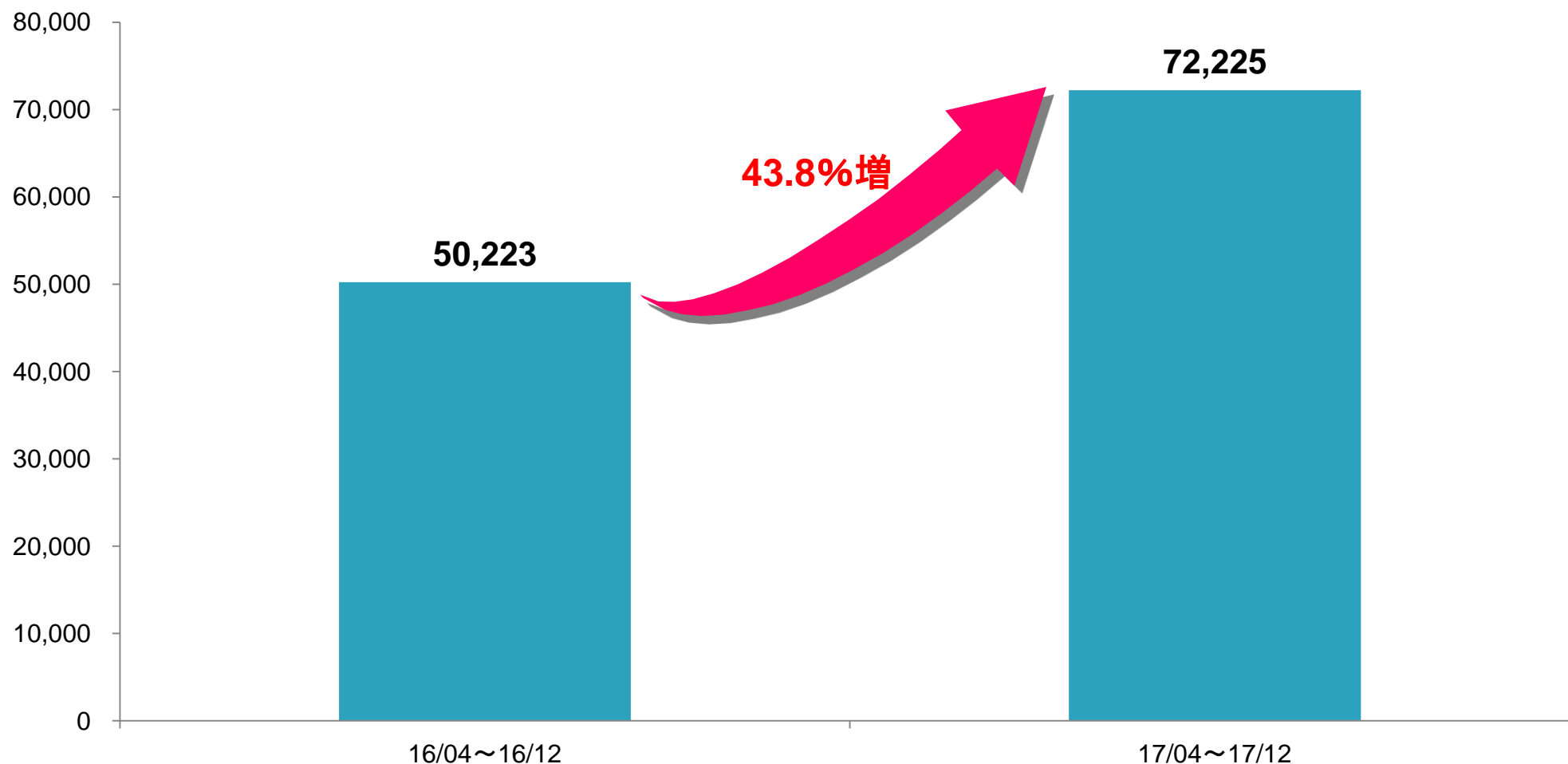
(単位: ページビュー/人)



ゴメス・コンサルティング事業の営業利益

スマートフォンやタブレット端末等の新しいネット環境の進展に伴い、ウェブコンサルティング業務が好調に推移し、43.8%の増益

(単位:千円)



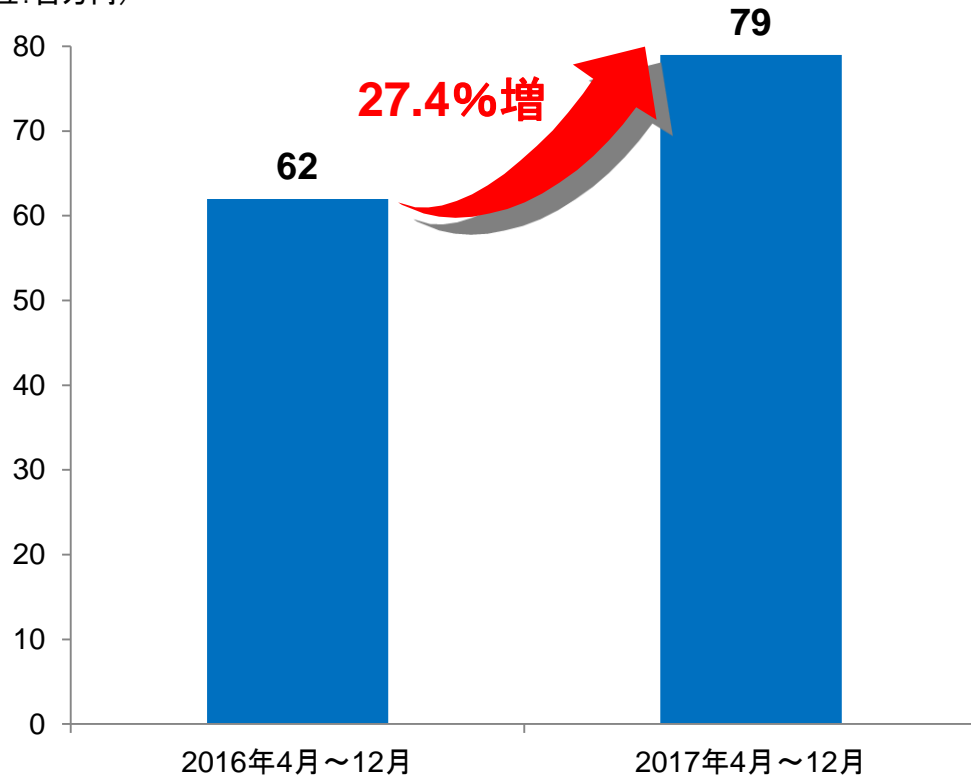
※ 販売費および一般管理費に、全社共通費を社内基準により配賦した後の部門営業利益。

ゴメスはUXを重視したコンサルティングの売上が拡大

主に金融機関からUX(ユーザーエクスペリエンス)を重視したサイト設計の依頼が増加、特にスマートフォン対応を中心としたサイト・アプリのニーズが拡大

開発を除くコンサルティング案件の売上高

(単位: 百万円)



【事例】入力フォームとボタン：必須と任意の記載

- Bellemison: 必須と任意、いずれか必須とすべて明確に記載されている。
- Yahoo! Japan: 必須と任意のどちらも記載されていない。
- Google: 必須項目はエラーとしては「入力必須項目です」と表示されるが、最初にも表示されない。
- トヨタ自動車: フォームの上に「*は必須」との記載があり、必須項目に「*」が記載されている。
- Deutsche Bank: 「Send」ボタンの横に「*input required」、必須項目の名称の右横に「*」を入れている。
- Bank of America: 必須項目の右に「*」。

基本構造とメニュー：ローカルメニュー

グローバルナビゲーションで選択されたカテゴリ内に設置されるメニュー。同一カテゴリ内の移動が可能。主に左側、右側、または上部(グローバルナビゲーションの下)に集約される。

国内外WEBサイトにおける設置方法の割合

世界企業番付[Fortune Global 500]で、海外企業100社、日本企業52社でのローカルメニューの表示方式の傾向は以下となっている。海外、国内ともに左側の設置が50%と多い傾向がある。

地域	上部	右	左	その他
■海外	5%	6%	53%	36%
■国内	13%	33%	50%	4%

2017年2月 当社調査

SBIアセットマネジメントの業績

堅調な資産運用マーケットを追い風に、前年比87.3%の増収
各利益の50%以上の増益を達成

(単位:千円)

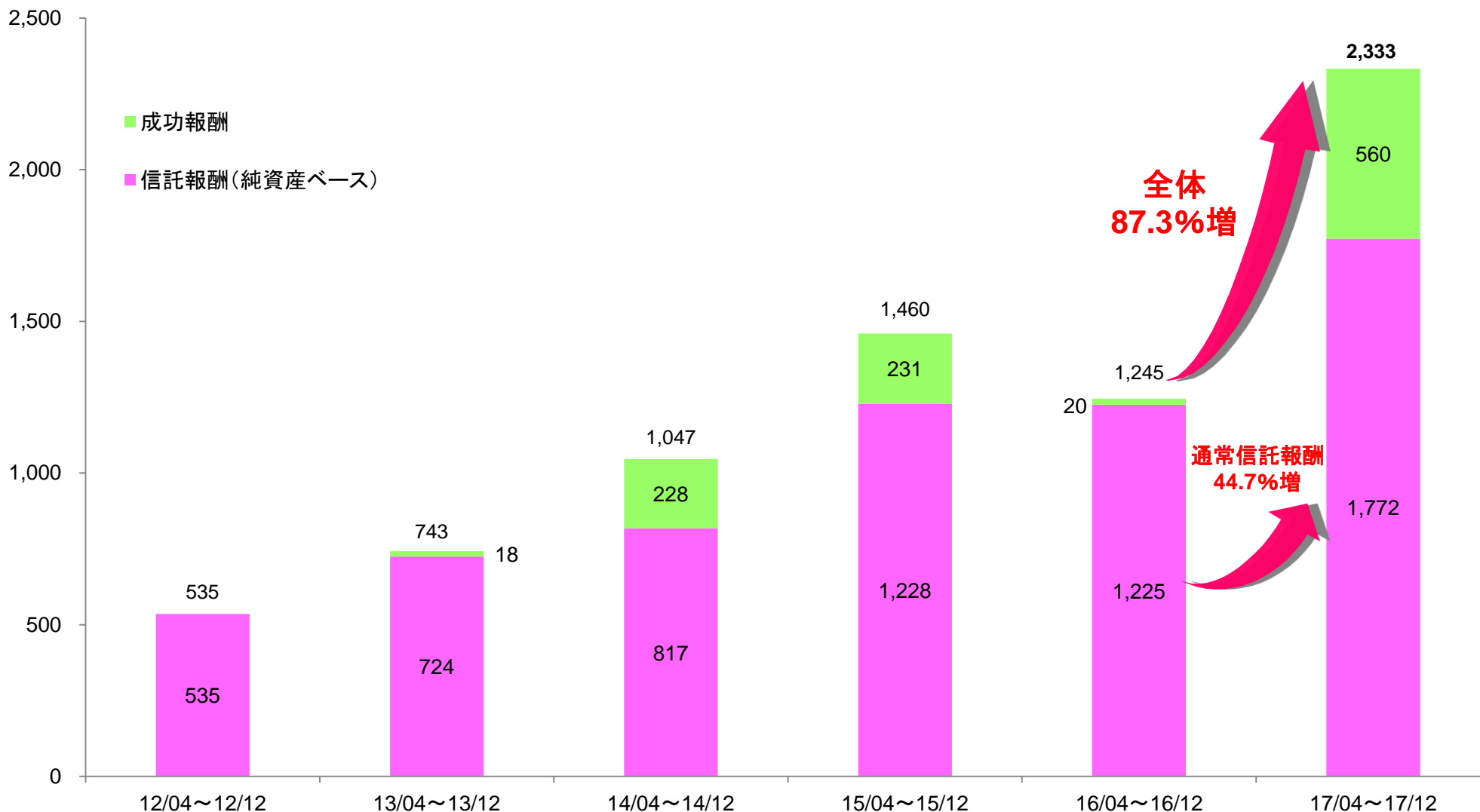
	2017年3月期 第3四半期 (2016年4月～12月)	2018年3月期 第3四半期 (2017年4月～12月)	増減率 (%)
売上高	1,245,373	2,333,081	87.3
営業利益	262,941	408,640	55.4
経常利益	263,248	407,986	55.0
当期利益	181,975	279,408	53.5

※ 子会社SBI Fund Management Company S.A.を連結した数値。

SBIアセットマネジメントの第3四半期の売上高の推移

通常の信託報酬の44.7%増に加え、成功報酬を560百万円計上し、
前年同月比87.3%増収

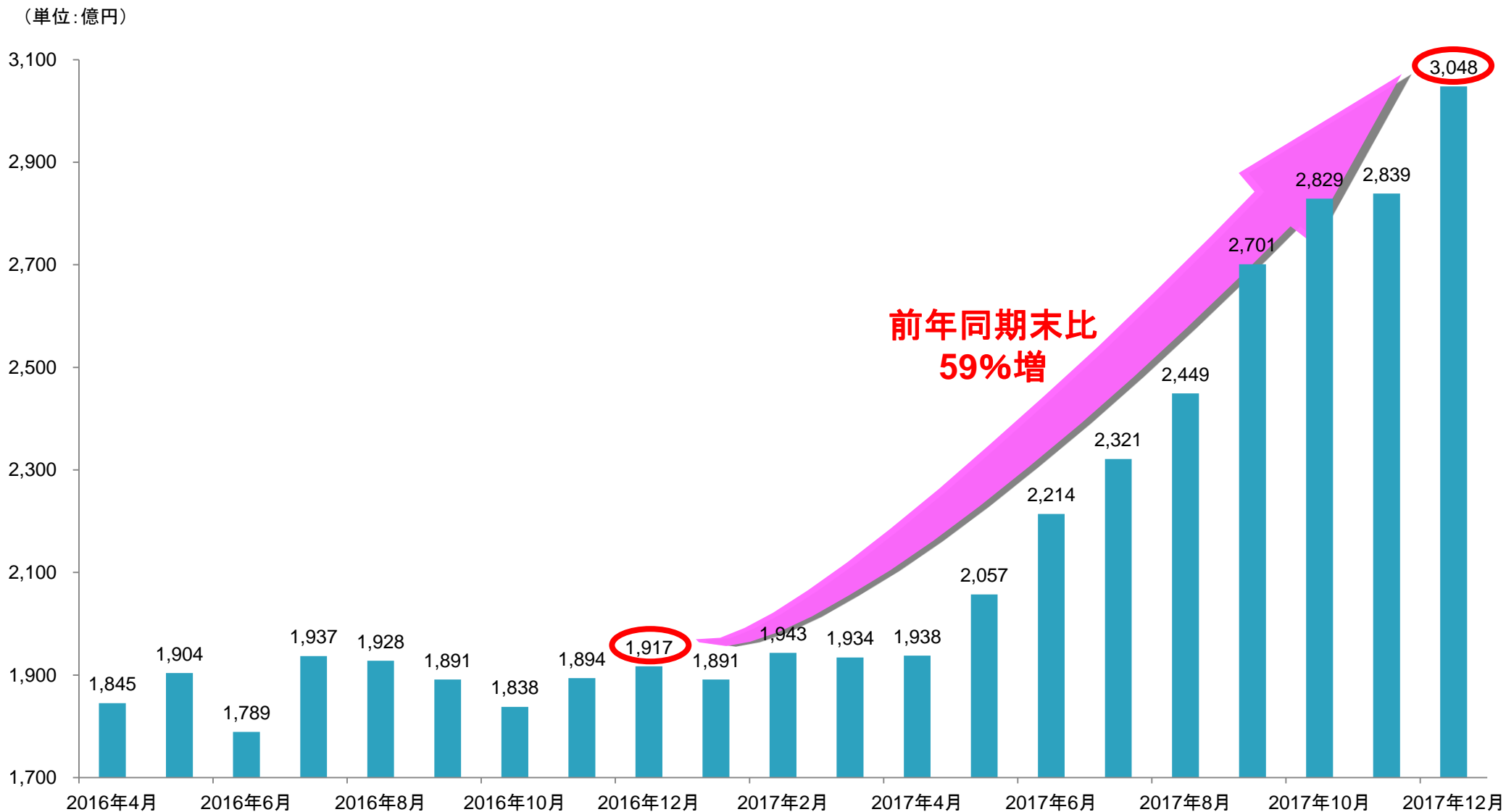
(単位:百万円)



※ 子会社SBI Fund Management Company S.A.を連結した数値。

SBIアセットマネジメントの運用残高の推移

2017年12月末現在の純資産残高=3,048億円



※データ期間: 2015年11月~2017年12月

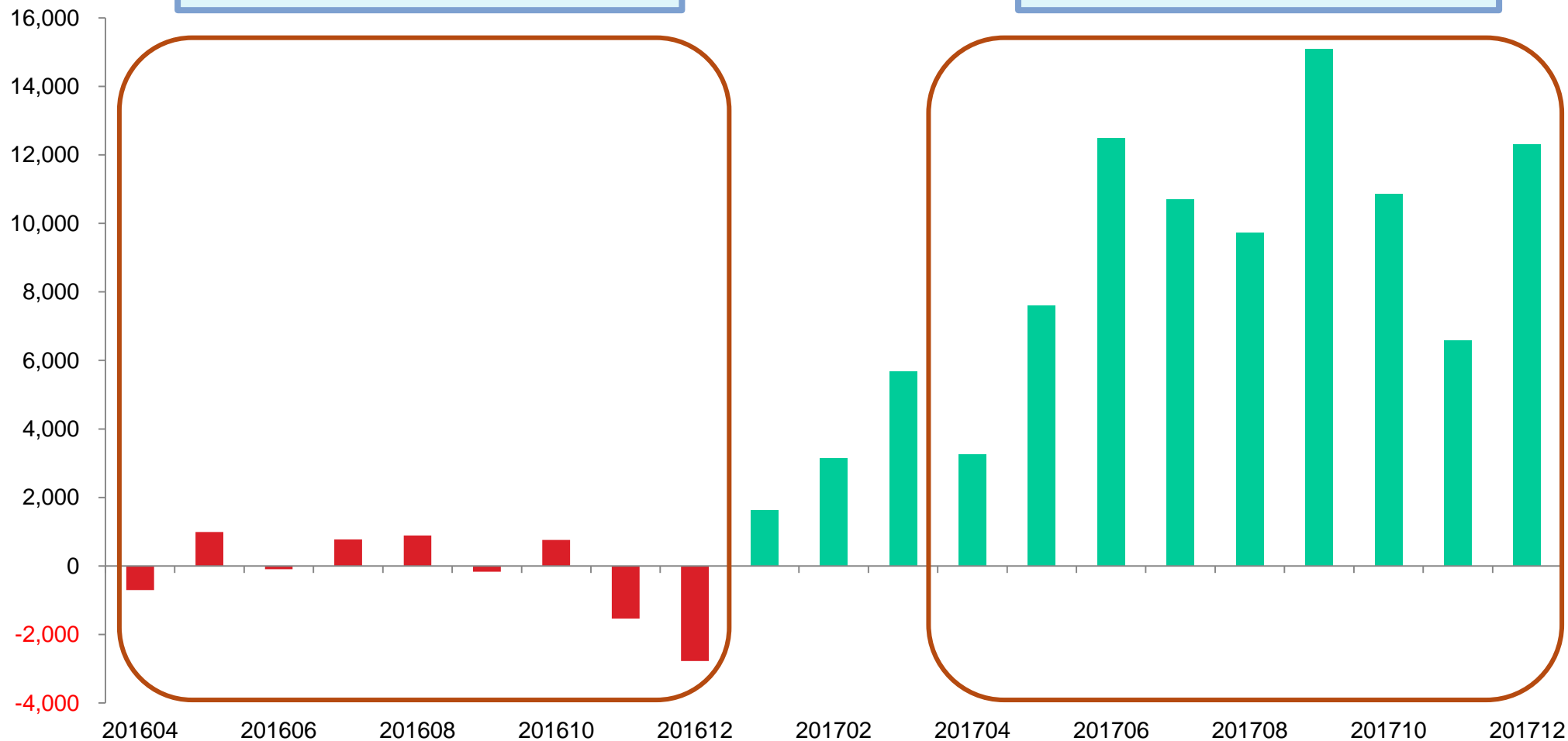
2017年1月以降12ヶ月連続で資金流入超

SBIアセットマネジメントの運用資産の月次資金流出入額の推移

2017年3月期 第3四半期
(2016年4月～12月)
累計の資金流入額:
▲1,854百万円

2018年3月期 第3四半期
(2017年4月～12月)
累計の資金流入額:
89,556百万円

(単位:百万円)



2017年第3四半期の運用会社の資金流入ランキング

運用残高の大きい運用会社を抑え、SBIアセットマネジメントは11位

【2017年4月～12月の公募投資信託純資金流入額】

順位	運用会社	純流入(億円)
1	アムンディ・ジャパン	3,450
2	日興アセットマネジメント	3,164
3	レオスキャピタルワークス	2,934
4	三井住友アセットマネジメント	2,670
5	大和投信投資顧問	2,358
6	キャピタル・インターナショナル	2,063
7	JPモルガン・アセット・マネジメント	1,730
8	りそなアセットマネジメント	1,408
9	野村アセットマネジメント	1,270
10	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	924
11	SBIアセットマネジメント	895
12	ブラックロック・ジャパン	735
13	いちよしアセットマネジメント	615
14	JP投信	605
15	ピクテ投信投資顧問	470
16	イーストスプリング・インベストメンツ	460
17	スカイオーシャン・アセットマネジメント	306
18	T&Dアセットマネジメント	283
19	レグ・メイソン・アセットマネジメント	257
20	アライアンスバーンスタイン	245
21	ニッセイアセットマネジメント	209
22	セゾン投信	172
23	HSBC投信	169
24	アセットマネジメントOne	158
25	しんきんアセットマネジメント	154

Part 2

新規事業への展開

仮想通貨事業への取り組み

【実施中の取り組み】

- **仮想通貨ランキング&ニュース**
 - ・各仮想通貨の時価総額や値動き等のランキング
 - ・各取引所間の仮想通貨価格の違いを見やすく表示
 - ・仮想通貨関連ニュース&コラム
- **スマートフォンアプリ「株・投信情報」への配信**
 投信、株式、指数、為替に加え、
 主要仮想通貨やビットコイン先物の価格を配信中

通貨	取引所	平均価格(円)	前日比 % (24H)	時価総額 (億円)
BTC		1,297,794.51	-7.53	218,264
ETH		117,690.79	-6.47	114,313
XRP		155.91	-9.04	60,400
BCH		199,198.55	-8.77	33,713
ADA		67.76	-11.01	17,569
LTC		21,295.10	-7.09	11,683
XEM		119.76	-9.0	10,778
NEO		14,821.22	-8.96	9,634
EOS		1,510.95	-8.18	9,360



【今後の予定】

- **新スマートフォンアプリ「My仮想通貨」(開発中)**
 - ・ポートフォリオ機能
 登録した仮想通貨の価格や損益をリアルタイムで管理できる機能
 - ・比較チャート機能
 複数の仮想通貨の値動きが一覧、比較できるチャート
- **ICO格付け**
 複数のICO予定案件を調査中、格付けの公表を予定

【モーニングスターのICO格付け】

モーニングスター独自の評価手法

<ホワイトペーパー>

ホワイトペーパー

&

経営陣とプロジェクトチームの評価

プロジェクトの事業評価

流動性・安全性の評価

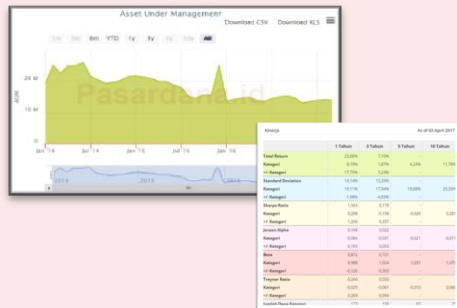
総合評価で格付けを付与

インドネシアの関連会社はプロダクト開発を積極的に推進

2017年10月に単月黒字を達成
 株式・債券・変額年金などを網羅する強力なデータベースを基盤に
 新たなプロダクトを順次開発中

データビジネス

データ提供
ASPサービス



ソリューションビジネス

投信販売員向け
E-Learningサービス

投信販売員向け
タブレットアプリ



分析・アドバイスビジネス

ファンド分析
レポート



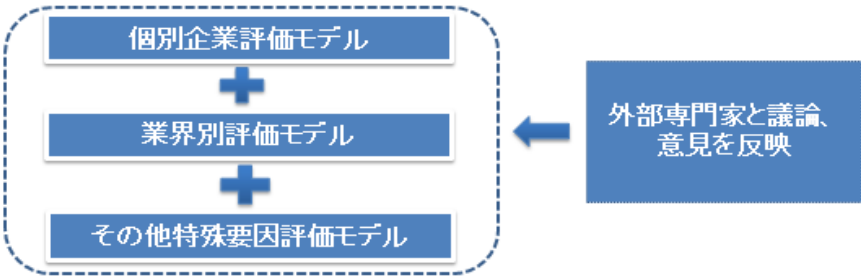
年金向け
ポートフォリオ提案

2018年度は通期黒字達成へ

MSクレジットリサーチは、上場会社全社の信用評価情報の公表を目指し、業界別評価モデルを構築

非金融を中心に、約40業種の業界別信用評価モデルを開発

会社間の詳細な相対比較を利用者が容易に行える評価情報システムを構築



個別評価	AA	A	BBB	BB	B	C
	2	5	8	11	14	16
1) 規模				11	14	
2) 事業の分散				11	14	
3) 地理的分散				11	14	
4) 市場地位				11	14	
5) 収益性 (EBITDA マージン)	2					
6) 収益の安定性 (EBITDA Margin)		5				
7) 資本構成 (D E R)	2					
8) 債務負担程度		5				
9) 財務方針と負債選好度			8			
10) キャッシュフローカバレッジ	2					
11) EBITDA/支払利息	2					
12) レバレッジ (負債/EBITDA)		5				
13) 短期的流動性	2					
14) 流動性 (現金/負債)	2					
15) 財務の柔軟性			8			
総合評価				11	14	
1) 規模				11	14	
2) 事業の分散				11	14	
3) 地理的分散				11	14	
4) 市場地位				11	14	
5) 収益性 (EBITDA マージン)	2		8			
6) 収益の安定性 (EBITDA Margin)		5	8			
7) 資本構成 (D E R)	2					
8) 債務負担程度		5				
9) 財務方針と負債選好度			8			
10) キャッシュフローカバレッジ	2					
11) EBITDA/支払利息	2					
12) レバレッジ (負債/EBITDA)		5				
13) 短期的流動性	2					
14) 流動性 (現金/負債)	2					
15) 財務の柔軟性			8			

信用評価モデルの構築はほぼ完成、2018年4月をめどに上場会社約1,300社の信用評価情報をリリース予定

評価対象会社数を順次拡大し、上場会社全社の信用情報を2019年3月迄に公表予定